



第52回 福井市子ども大会

モルック大会

日時:令和2年10月18日(日)／場所:中藤屋内運動場／参加者数:100名

コロナ禍の中、いろいろな行事やイベントが中止になりました。でも、市子連として今出来ることをやろう!ということで、今年は午前と午後の2回に分けて行いました。内容は、ジュニアリーダーたちのレクリエーション(巨大オセロゲーム)、岡保地区の事例発表、そして、ニュースポーツの「モルック」です。

「モルック」は、スキttlという数字の入った12本の木の棒をモルックで倒して点数を競い合う、フィンランド発祥のスポーツです。モルック協会の方の指導の

もと、2～3人でチームを組んで競いました。慣れるまではちょっと戸惑いましたが、すぐに拍手と歓声が上がり、子どもも大人も大興奮モルック大会をすると思きつけて、見学の方や市内の老人会からも来られて、午前午後で約100人の方がモルックを楽しみました。アルコール消毒・検温・マスク着用など感染予防にも心がけ、新しい今のスタイルの子ども大会を、皆で楽しみました。

(潮木)

熊本市交流事業 オンライン交流会

今だからこそ!
オンライン交流会



姉妹都市熊本との長年の交流の中で、初のオンライン交流会を開催しました。画面越しの懐かしい顔や、当時の写真とともに楽しかった思い出がよみがえります。中止ではなく、新しいカタチで交流を続けることができ、感謝しています。新しいことを始めるきっかけは突然やってきますが、未来へ進む力は、子どもたちが胸に抱いていると信じています。(室谷)

第45回 福井市子ども写生大会

令和2年10月11日(日) アオッサにおいて、「第45回 福井市写生大会表彰式」を開催しました。市長賞をはじめ福井市教育委員会賞などの作品を表彰させていただきました。

今年はコロナの影響で夏休みが短くなる等の影響もありましたが、17地区2077作品の応募がありました。表彰式は感染防止の為、低学年と高学年の2部構成で行いました。

今後も、継続して写生大会を実施していきたいと思っておりますので、一人でも多くの子供たちに参加していただきたいと思ひます。最後に、表彰された皆様、本当におめでとうございました。(寺井)

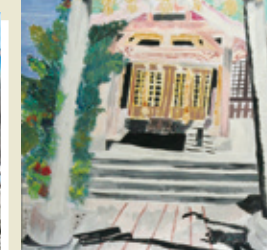
誌面の関係市長賞のみの掲載になりますが、その他の受賞作品は福井市子ども会育成連合会ホームページに掲載してあります。



4年生



5年生



6年生



2年生



3年生



幼児



1年生

市長賞

キラリ だより 103号



TOPIC

ほめ達が福井の子どもと 大人を元気にする!

☆ 第52回福井市子ども大会

☆ 第45回福井市写生大会

☆ 福井市ジュニアリーダーズクラブ

☆ 福井市子ども会リーダー養成研修会

☆ 熊本市交流事業オンライン交流会

発行 福井市子ども会育成連合会

〒910-8511 福井市大手3丁目10番1号 福井市教育委員会青少年課内
TEL 0776-20-5418 FAX 0776-20-5434 MAIL syounen@city.fukui.lg.jp

TOPIC

ほめ達が福井の子どもと 大人を元気にする！



令和2年度 第4回指導者・育成者研修会
令和3年1月23日(土) 19:30～ オンラインセミナー
講師 ほめ達 西村貴好 理事長

ほめるとは…
価値を発見して、伝える

ほめずにほめる極意

① ふた言あいさつ

あいさつ + ○○○○○ (お!あ!) + あいさつ
あいさつ + (笑顔) ※顔や体を相手の方に向けてと更によい

② 目で握手

(何かあったらいつでも言ってね)と目で伝える

③ 話の聴き方 8つのポイント

- ・目を見る
- ・うなづく
- ・相槌を打つ
- ・繰り返す
- ・メモを取る
- ・要約する
- ・質問する
- ・感情を込める ※大好きな人、目上の人の話をする時と同じように、子ども達にも

④ 人が大好きな言葉を言う

(事実) + ありがとう
「すみません、ごめんなさい」より「ありがとう」がよい

⑤ 「ほめる」より重要なこと 「ねぎらい」

みんな、ねぎらってほしい、感謝してほしい、共感してと思っている
気づいてあげて感謝を伝えることが大事

ほめ達!
3S
3人です

- ・すごい!
- ・さすが!
- ・素晴らしい!

まずほめる、口癖にする。

ほめ達!
3S
3人です

- ・+1
- ・そうくるか!
- ・そっちな!

どうしてもほめられない時はこの言葉を使う。
方向性を正すときにも使える。

ほめ達!
3S
3人です

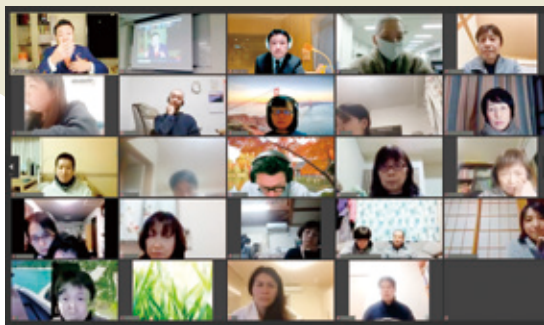
- ・+0
- ・惜しい!
- ・+アドバイス

惜しいの後に何か続く気がするの
で、アドバイスを聞く態勢になる。
相手の自主的な行動を引き出す。

子供は親の喜ぶ顔がみたい
驚いてあげる、共に喜ぶことが大事

「頑張れ」ではなく「頑張ってるね!」がよい
パートナーに対しては「頑張るすぎないでね」といっていても◎

私たちの周りにはダイヤの原石がいっぱい!
たくさんほめてあげて下さい。
その輝きの真ん中で、照り返して、一番美しく輝くのはあなたです!



ZOOMによるオンラインセミナー

福井市ジュニアリーダーズクラブ

会員は、中学生～高校生で構成されたクラブです。社会教育全体としての子ども会が健全な活動に発展するよう、各地における活動の情報交換及び会員の資質向上・増進に努め、子ども会の自主的かつ充実した活動の支援・啓発を目的とし、その達成に向けた取り組みは研修会を企画・運営を行うことで会員間のコミュニケーションの向上・発掘育成を行っています。(2回/年)(例会:2回～4回/月)

また、各事業部・地区子ども会等より派遣依頼を受け、レクリエーション等を企画・活動を実施しています。

本年度の市子ども大会、企画・運営の様子▶



福井市子ども会 秋季リーダー養成研修会

通年は、2回の研修会(春季リーダー研修会、夏季リーダー研修会)を1泊2日で開催していましたが、今年度はコロナ禍の影響で全て中止することになりました。しかし、日頃の活動成果を披露するリーダー研修会が出来ないかと要望が強く、会員と相談の結果感染防止対策を行って開催することになりました。

実施期間は1日、場所はアオッサにて行うことにしたところ、参加者23名(永平寺町ジュニアも参加)で大変盛況でした。



今後の予定

福井市子ども会春季リーダー養成研修会

日時 令和3年3月21日(日)

時間 9時～16時

場所 アオッサ 6階 レクリエーションA,B

募集人数 30名

ジュニアリーダーたちが思考を凝らした、面白くてワクワクするレクリエーションや、親睦を図る内容を企画中です!ぜひご参加お待ちしております!



一昨年の夏季リーダー養成研修会の様子

＼コロナ禍の今だからこそできる!／

今年度は役員や理事の皆さんに助けられた一年でした。年初、コロナ禍でなににもできない事に苛立ちを感じていた中、「今だからこそやれる事をやろう」とみんなで決め、SNSや、オンライン利用、二部構成での開催などたくさんアイデアを頂き、多くの活動を開催できました。本当にありがとうございました。

この一年間の経験値で私たちはこれからどんなことができるのでしょうか。令和3年度の福井市子ども会育成連合会をお楽しみに!

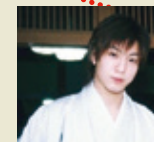


会長
坂田 裕幸

今年はコロナの影響で沢山の行事が変更になりました。事業部では、中止ではなく開催する為にはどうすれば良いか、と早い段階から検討しました。

写生大会は夏休みが短くなる等の影響もありましたが、2077作品の応募がありました。表彰式は感染防止の為、低学年と高学年の2部構成で行いました。

また子ども大会も徹底した管理の中で少人数2部制にて開催させて頂きました。今後子ども達の気持ちになり最善の努力をし実施していきたいと思っております。



事業部会会長
寺井 肇

今年度はメインとなる結城・熊本両市との交流がなくなり、代わって熊本とオンラインで繋がりをもちました。直接顔を合わせられなかった残念さと、継続することの難しさを糧に、次の交流に子ども達の笑顔を見るために、大人も楽しみながら頑張ります!



交流事業専門部会長
室谷 紀子

育成部会長
寺崎 哲



今年度は、新型コロナ拡大による非常事態宣言が発令されことを受け、事業計画は実行できなかったのですが、このような状況である中で、ジュニアリーダー秋季研修会を開催できた事が出来は大変良かったと思います。また県子連主催のリーダー研修会に参加できたことは今後の活動に対して良い内容でありました。

総務・渉外部会長
東郷 功



今年度は「指導者・育成者研修会」を4回開催させていただきました。研修会では、参加された方にアンケートをとらせていただき、次の研修会の企画内容に反映させるように心がけております。今後も皆様のご期待にそえられる研修会の開催を目指してまいります。

指導者・育成者研修会

【第1回 指導者・育成者研修会「ZOOM体験会」】

Zoomを初めて使用される方でも参加しやすい内容で構成して「Zoom体験会」を開催させていただきました。みんなでワイワイと楽しく盛り上がりながらオンラインミーティングに接続し、会話ができるようになってからまで対応させていただきました。



【第2回、第3回 指導者・育成者研修会「ZOOMビギナーズ無料セミナー」】

福井市子ども会育成連合会の理事・役員を対象として、第1回ではZoomアプリのダウンロードおよびインストールから始まり、Zoomの基本的な操作までを中心に体験していただき、第3回では応用編の内容も加えた構成で開催させていただきました。

